

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 31年 2月 13日 ( 20:00~21:00 )
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	中村・笹・成岡・藤城 森川・齋藤・瀬川・諏訪

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？		5	3		8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	3	5			8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	4	4			8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	5	1	1	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>利用開始前に情報を共有し、ニーズを把握している。知ろうとして関わっており、追加されていく情報も記録に残し職員全体で共有できている。情報を共有することでアセスメントもしやすい。ケアプランに必要な支援があるためここでも確認している。送迎時、ご家族と挨拶したり話した内容も記録で共有し、ご家族支援につなげている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>利用開始前の全体ミーティングは実施できていない。フロアミーティングは月一回のため、急な利用に対応するために書面で情報共有している。書面で情報を得ているため、ミーティングの必要性は感じていない。一方で、書面を見る時間のとれない職員は情報を得ていないのではないかとどこを見ておけばいいのかかわからない、情報を忘れてしまうことがあるという意見もある。</p> <p>職員によっては送迎・訪問に出ることが少ないため、ご家族との関係づくりは十分にできていない。また、ご家族と会えても自宅での様子や不安等を聞きだすことができていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>ご本人の情報やニーズの共有は、できている職員とできていない職員で分かれている。情報を得ないままだと直接的な影響が出ると思われるため、いつ情報や記録を見ているのか？どこを重点的に見ているのか？忘れないように工夫していることはあるのか？を互いに聞く・伝えることで職員の底上げをはかる。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 ( : ~ : )

2. 「～したい」の実現  
(自己実現の尊重)

メンバー

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		3	3	2	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5	1	2	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		5	1	2	8
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		3	3	2	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>担当職員が一人一人の計画書作成に携わり、本人の目標に沿った支援・関わりをしている。ケアプランや日々の記録からも改めて情報を得て実践できている。本人のしたいことや望む生活・過ごし方を継続できるよう支援に取り入れている。～したいと意思表示できる方に対しては、可能な範囲内で対応している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>ミーティングに出られない時が多いので発言はできていない。 計画書の確認のみで、プランの目標を確認できていない。目標を確認したとしても意識しながら仕事をしているとは言えない。が、目標に沿った支援内容を計画書に含んでいるため、関わり自体はできていると感じる。 したいことは会話の中で聞くことはあるが、目標(ゴール)を本人に聞くことはほとんどないため、状態を見て職員目線で決めてしまっている。また、本人の～したい、家族の～したい、人として～したいがあり、汲み取りづらい。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>ニーズとデマンドについて学ぶ機会を設ける。 目標を目に付きやすい箇所に記入できるように書式を工夫する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 ( : ~ : )

3. 日常生活の支援

メンバー

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		2	5	1	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	5	3			8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		2	5	1	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	1	6	1		8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	6	1		8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>その日の様子で食事の時間や・量の調整や排泄介助を行なっている。常にご本人の状態に気を付けており、発した言葉も記録に残したり職員間でも口頭で伝え合っている。記録を通じて早い段階で変化に気づけている。利用開始時にご家族から以前の暮らし方の情報を得て共有している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>振りかえると「もっとこうすればよかったかな」と考えることがあり、本人の気持ちに沿った支援ができているとは言い切れない。 以前の暮らし方は推測で終わっていることもある。こまかく知ろうという意識は低いかもしれない。また、事業所での生活が長い方は、自宅でどうだったか意識することが少なくなっている。情報の読みが足りない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>ミーティング内の「その他、職員からの議題」を「利用者について気になること」「支援以外の業務について気になること」に変更し、利用者について問題提起や話し合う機会を設ける。 以前の暮らしについては、随時ご家族から聞き取った内容を共有することを継続する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 ( : ~ : )

4. 地域での暮らしの支援

メンバー

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1	2	5		8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		7	1		8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		5	3		8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		3	3	2	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>利用開始前の面接等で、以前の暮らし方を聞き情報共有している。本人から聞き取ることもある。接していない時間もご本人・ご家族と連絡をとっている。</p> <p>できるだけ自宅近くの店に買い物に行ったり、本人の希望する店を利用している。地域にある生活に必要な資源はよく利用している。個々の現状の生活スタイルをできるだけ変えないように支援している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>地域にある資源を把握しきれていない。社会資源の知識がない。また、新たな資源を探すことには至っていない。自宅の場所が事業所から距離のある場合は、自宅近辺の資源の活用が難しい。</p> <p>自分の働き方が変わったため、以前のように自宅での様子をご家族から聞き取ることができていない。また、独居の場合は本人に聞く以外の方法がわからない、聞いても覚えていないため把握できていない。</p> <p>認知症の進行による生活や人間関係の変化、ご家族の地域との関係性により、理解や支援ができていないことがあると感じる。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>これまでの生活スタイル・人間関係については、随時ご家族から聞き取った内容を共有することを継続する。関係が切れないように支援することは心がけているため、現状の生活に必要な地域との関係や生活スタイルの維持に努めていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 ( : ~ : )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		5	2	1	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	7	1			8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	4	4			8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	4	4			8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<p>病院への送迎に社会福祉協議会を利用している。受診の付き添いは、ご本人の状態を知っているからこそできることだと思う。</p> <p>リハビリ等、専門職の力や安否確認等でコンビニの力を借りることがある。</p> <p>ご本人の体調やご家族の都合等、その日のその人に合わせた急遽の利用変更を行なっている。天気も考慮し予定変更を行なっている。</p> <p>気づきの情報共有、その日・その時・その場所でどう支援したらよいか考え判断できていると感じる。</p>

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	<p>ミーティングに参加できていない為、書面だけの確認で終わっている、情報収集に遅れが出ている。</p> <p>他のサービスは支え切れないから他の地域資源を利用することが多いと思うが、小規模はできることが多く、逆に他の地域資源ではまかなえないことがあるため、ご本人の状態によっては地域資源が利用できていないと言える。</p> <p>サービスの利用を始めたことにより、支援が終了する地域資源もある。</p> <p>公園や公民館、体育館などもっと利用できると思っているが実行できていない。</p>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<p>まずは認知症の状態にある独居の方から、地域の資源を利用して支援できないか検討していく。その際は、ご家族の考えや金銭面にも配慮する。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 ( : ~ : )

6. 連携・協働

メンバー

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？		1	1	6	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？				8	8
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？		1	1	6	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？			2	6	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>入院中の利用者様の退院の際は、担当看護師や理学療法士等と会議を行なうことがある。近隣施設で開催されているイベントに参加している。イベント以外にも日常的に地域に出て行っている。地域の方と協力・連携をとりながら秋祭りを開催し、その際は地域住民の方が来てくれる。子供は助けを求めに来たり、トイレを借りに来ることがある。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>利用者様のご家族や知り合いの方以外が来ることはほとんどない。祭り以外の大きなイベントはないため、地域の方も来る用事がないと思われる。構造的に、事業所の駐車場を通り抜ける必要があり、気軽に出入りできる雰囲気ではないかもしれない。地域での活動や会議を知らないため参加していない。また、イベント等が行われるのが土日のことが多く、利用者・職員ともに少ないため、参加が難しいことがある。必要と思われることはその都度、看護師や管理者に報告・相談しているため、個人で他のサービス機関と関わることはない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>職員の確保、外出禁止の解除に伴い、イベントへの参加を行なう。その日の状況や利用者の希望を聞いて日常的に参加する他、企画書を立てての参加も行なう。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 ( : ~ : )

7. 運営

メンバー

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	2	1	1	4	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	2	2	2	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		3	1	4	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？		1		7	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>意見や苦情は、早い段階で全体で共有し対策を実施している。 地域住民の方が見学に来た際に、事業所の説明をすると「こういう所があると安心だね」と言われた。 秋祭りの際に、事業所の様子を写真で伝えた。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>支援については話すが、事業所のあり方については話すことがない。話す必要性を感じない、「こうあるべきだ」と考えたことがない。 地域の方からの苦情は、祭りの時ぐらいしか聞かないためわからない。 具体的に「地域と協働した取り組み」というものが思い浮かばず、個人的に取り組むこともない。また、そこまでの心と身体のゆとりがない。地域に発信することは少ない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>小規模多機能型居宅介護というサービスを知ってもらうための取り組みを考えてみる。取り組み実施の際は、地域との協働が可能かどうか検討する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 ( : ~ : )

8. 質を向上するための取組み

メンバー

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	3	1	1	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	1	3	3	8
③	地域連絡会に参加していますか				8	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	4	1	1	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<p>どんなことがリスクにつながるのかを考えながら行動している。アクシデントの集計と考察を毎月行ない、ヒヤリハットも多く挙げるように努めている。原因と対策を複数名で考え、書いて終わりではなく実施されているかや評価等も随時行なっている。</p> <p>定期的な職場内・外での研修を実施している。ミーティング内でもスキルアップを目的とした議題を作成している。地域での勉強会に参加することもある。</p> <p>年一回、地域での集会には参加している。</p>

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	<p>地域連絡会がなにか知らないため参加もできていない。</p> <p>資格取得はあきらめた。</p>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<p>職員の確保に伴い、外部研修への参加を行っていく。学んでみたい内容についてアンケートをとり、意欲的に参加できるよう工夫をする。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 ( : ~ : )

9. 人権・プライバシー

メンバー

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	1			8
②	虐待は行われていない	7	1			8
③	プライバシーが守られている	3	5			8
④	必要な方に成年後見制度を活用している				8	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	4			8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>自分がされて嫌なことは行わないようにしている。 何が拘束につながるのかやプライバシー保護についても都度伝えたり、ミーティングで話し合うこともある。仕事をする中でも拘束につながる行為だと教わり、知識を得られている。 個人情報を管理することの重要性を理解し、意識している。職員同士で声をかけ合い注意喚起している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>成年後見制度を利用する方がいない。制度自体もよくわからない。 その場その場で情報共有しているがために、利用者の情報(様子)を他利用者に聞こえるように話してしまっていることがある。 トイレ介助時、中が見えるくらい扉が開いていることがある。そのくらい開けておくことに慣れてしまっている。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>定期的に個人情報やプライバシーの保護について、現状を振りかえる機会を設ける。リーダーを中心として問題提起するほか、ミーティングでの「気になること」に挙げる等、振り返る頻度を多くし、慣れてしまい気が付かないことを改善していく。</p>	